

令和5年3月2日に開催した令和4年度第10回公立大学法人静岡文化芸術大学教育研究審議会の結果は、次のとおりである。

- 1 令和5年度計画案について（審議）
 - (1) 趣旨
第3期中期計画に基づき策定する令和5年度計画案について提案。
 - (2) 審議結果
原案で承認。

- 2 名誉教授の称号授与について（審議）
 - (1) 趣旨
候補者4名の名誉教授の称号授与について提案。
 - (2) 審議結果
原案で承認。

- 3 教学IR組織の発足について（審議）
 - (1) 趣旨
副学長をトップとした教学マネジメントに関係する課題を所掌事項とする教学IR部会の設置について提案。
 - (2) 審議結果
原案で承認。

- 4 「静岡文化芸術大学工房等安全管理及び運営委員会設置要綱」の改正について（審議）
 - (1) 趣旨
デザイン学部の体制変更等に合わせた工房等安全管理及び運営委員会設置要綱の改正について提案。
 - (2) 審議結果
原案で承認。

- 5 「公立大学法人静岡文化芸術大学工房使用細則」の制定について（審議）
 - (1) 趣旨
本学工房の安全管理をより徹底するため、工房の使用について統一された規程の制定について提案。
 - (2) 審議結果
原案で承認。

6 ダイバーシティの推進に関する取組方針について（審議）

（1）趣旨

本学において様々な違いを持った学生を受け入れる体制を整備するため、ダイバーシティの推進に関する基本方針や性の多様性に関するガイドラインを策定するためのワーキンググループを設置することについて提案。

（2）審議結果

原案で承認。

7 客員研究員の受け入れについて（審議）

（1）趣旨

令和2年度から2年間客員研究員として受け入れていたカリフォルニア大学の研究員を、引き続き今後1年間本学の客員研究員として受け入れることについて提案。

（2）審議結果

原案で承認。

8 研究指導計画書について（審議）

（1）趣旨

大学院設置基準第14条の2第1項に基づき学生に明示する研究指導計画書の書式と運用について提案。

（2）審議結果

原案で承認。

9 大学院文化政策研究科入学者選抜における「国際協力経験者特別選抜」制度の新設について（審議）

（1）趣旨

本学文化政策研究科と国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊等の国際協力経験者が希望する専門性との親和性が高いことから、令和6年度入学者向けの本学文化政策研究科入試から、1年以上の国際協力活動の経験がある者は特別措置として英語試験を免除することとしたい旨の提案。

（2）審議結果

原案で承認。

10 令和5年度前期の授業実施方針について（報告）

令和5年度前期の授業授業は、原則対面により行うこと、教室の定員制限を撤廃すること等が報告。